

【伊達市ケーブルテレビ放送番組審議会議事録】

- ・日時 令和3年3月24日(水) 10:00～11:30
- ・場所 伊達ふれあいセンター(2階：映像研修室)
- ・出席者 委員7名 事務局：総務部長、課長、室長、係長
- ・欠席委員(山田委員・岡本委員・五十嵐委員)

【10:00 開会】

1 開会 進行：CATV室長

※10名中7名出席で、過半数委員の出席により審議会の成立宣言

2 会長あいさつ

- ・小野会長あいさつ

3 出席職員自己紹介

- ・総務部長 佐藤芳彦
- ・秘書広報課長 佐藤直子
- ・CATV室長 佐藤淳
- ・業務係長 八巻哲朗

4 議題 (伊達市ケーブルテレビ放送番組審議会規則第5条第3項の規定により会長を議長とする)

(1) 番組の合評について

2/15 放送分「伊達市国際交流員英会話教室」 9分

2/16 放送分「伊達中学校立志式」 10分

の2本について視聴後にそれぞれ合評いただいた。

<議長>

それでは、早速番組の合評の方に移りたいと思います。『伊達市国際交流員英会話教室』、『伊達中学校立志式』と二つの作品を見ていただきました。

最初に『伊達市国際交流員英会話教室』についての合評を行います。

<委員>

興味があり応募しようと思っていたが、夜間での開催で参加できず残念だった。放送で見ると明るい時間の開催に見えるがそのへんはどうでしょうか。

<事務局>

本庁舎のシルクホールで午後6時半から8時の開催であった。照明の関係で明るい時間に見えたのではないかな。

<委員>

コロナで町内会などでも行事に中止になっている。こういった教室が早く開催されるといい。

<委員>

番組の構成はよかったが、英語を扱っているのでテロップなどがあっても良かったのではないかな。

<議長>

国際交流員の活動の紹介としては伝わる構成になっていた。テロップもそうだが、ホワイトボードの内容や講師の立ち位置など工夫する余地があったのではないかな。

<委員>

トニーさんのユーモアなど人柄が伝わるものであった。

<委員>

別の番組でトニーさんが幼稚園などで行っている活動の紹介があった。トニーさんを取り上げることで面白い番組ができるのではないかな。

<委員>

英語が苦手な人にも興味を持てる番組構成になっていた。教室の参加者がもっと多いとよかった。少しもったいないと思った。告知は市政便りで行っていたようだが、新聞なども活用して行ったほうがいいと思う。

<議長>

どういった市民を対象として募集したのかななどの情報も必要なのでは。

<委員>

トニーさんの活動を集める番組もあっていいのではないかな。

<事務局>

昨年度から国際交流委員にいろいろと協力してもらっている。特集については検討したい。

<議長>

YouTube でも見られるのでチャンネル登録をして見ている。もっと多くの人が見てもらえる番組作りを行ってほしい。

次に『伊達中学校立志式』についての合評

<委員>

生徒からのコメントは放送できないか？

映像では難しい場合、感想文やアンケートで、生徒がどう思ったかや決意などをテロップや字幕のような形で流せるといい。

<委員>

伊達中の生徒の態度が立派で立志式が厳かな雰囲気になっている。また、聖光学院斎藤監督の講話はとても良かった。

できれば、市長の話や、斎藤監督の話のキーとなるようなフレーズを字幕にするなどができればよかった。

<委員>

暗幕が張ってあり暗い感じの会場に感じた。

<事務局>

陽射しで眩しいので暗幕を張っている。

<議長>

昨年までは私も出席していたが、暗幕がないと眩しく暑くなる。コロナの影響で今回は出席できなかった。伊達市の特徴的な行事で、子供にとっては意義のある行事であると思う。

<委員>

開設当時は、大きな行事は定点カメラで躍動感が感じられなかったが、動きがあると面白い番組になっている。

<委員>

アナウンスが上手になったような気がする。

<議長>

合評は終了となりますが、多くの方に見ていただける番組作りを行ってほしい。

その他

<委員>

テレビで取り上げられるようなサークルに積極的にアプローチして取り上げてほしい。

<議長>

これからのケーブルテレビの運営はどうなっていくのか？2年前の運営審議会の答申はどうなっているのか。

インターネットを利用した配信についてはどうなっているのか？

今年取ったアンケートでは、インターネットの普及について調べていたようだが、思ったより加入率が低かった。その辺はどうなっているのか？

<秘書広報課長>

インターネットでの配信は、個人に通信料を負担させることになる。テレビを見るだけでも、月4,000円～5,000円の負担が必要なことから、新システムに踏み切れないでいる。

<総務部長>

伊達町でケーブルテレビを導入した経緯としては、双方向のサービスをケーブルで配信するイメージでいたが、開設当初と実情が変わって来ている。

市の情報発信はインターネット、テレビはアンテナでという方向性を検討しているが結論は出ていない。

次年度において、さらなる検討を行っていきたい。

<事務局>

3月議会において伊達フォンの廃止について承認を得た。伊達フォンは3月31日をもって廃止となります。

8 閉会

【11：30 終了】